

設備の名称	横ピロー包装機
設備型式	JPMMA-10

## 【チェックリスト】

		設備メーカー（製造事業者）記入欄	証明者 チェック欄	
該 当 要 件	販売開始要件の 確認	1. 該当 2. 非該当		
		販売開始年月 : 2015 年 2 月 ①販売開始年度 : 2015 年度 (※1) 取得等をする年月 : 2021 年 10 月 ②取得日を含む年 : 2021 年 ②-①= 6 年 が一定期間(※2)の要件内		
	生産性向上に該 当するか	1. 該当 2. 非該当		
		<比較指標> 以下の1~4のいずれかに○を付す	処理数、処理能力の向上、加工量、 加工時間、検査数、検査精度、 電力使用量、多品種対応等	
		1. 生産効率 2. 精 度 3. エネルギー効率 4. その他		処理能力の向上
		一代前モデル	型式: JPMMA-05 ③販売開始年度: 2010 年度 (暦年表示)	
		<比較指標の数値・単位>		
		○一代前モデル (B)	100個/分	
		○当該モデル (A)	150個/分	
		<生産性向上>の具体的説明		
当該モデルが能力等の生産性を向上させた 改良点などを、簡単に分かりやすく説明する				
＜生産性向上年平均＞の算出式と算出結果				
年平均＝指標数値： $\frac{(A) - (B)}{(B)}$ ÷ 販売開始年度： ( ① — ③ ) $= \frac{150 - 100}{100} \div (2015 - 2010)$ $= 10.0\%$ (小数点第二位以下を切り捨て、第一位まで記載する)				
該当要件への当非		1. 該当 2. 非該当		

(※1) 販売開始年度はカタログや仕様書等で確認できる、合理的な時期とすること。

なお、年度とはその年の1月1日から12月31日までの期間をいう。

(※2) 一定期間は、機械装置：10年以内、工具：5年以内、器具備品：6年以内、建物附属設備：14年以内

(※3) 新製品であっても、同類の設備がある場合には比較すること。

比較する装置が全く無い場合は、類似商品が全くないことを事業経過等から明確に証明すること。

比較指標がなくとも、生産性等の仕様を示す資料は提出すること。